

令和5年6月30日

古賀市議会
議長 渡 孝二 様

補正予算審査特別委員会
委員長 井之上 豊

委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について6月23日に委員会を開催し、その審査結果を会議規則第110条の規定により報告します。

記

補正予算審査特別委員会に付託を受けておりました、第37号議案令和5年度古賀市一般会計補正予算（第2号）についてから第39号議案令和5年度古賀市下水道事業会計補正予算（第1号）についてまでの3議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際し、副市長をはじめ関係部課長等の出席を求め、各補正予算案の概要説明を受けるとともに、各委員からの資料要求に基づく資料を参考に審査をいたしました。審査の経過につきましては、議長を除く議員全員での特別委員会であり、内容等を含め御承知のとおりでありますことから、詳細は省略し、概要のみの報告とさせていただきます。

第37号議案令和5年度古賀市一般会計補正予算（第2号）についての審査概要としまして、総務費では、公共交通施策推進事務費の地域公共交通協議会負担金について、デジタル化推進事業費の統合・公開型地理情報システム構築委託について、コミュニティ活動推進事業費の電気料金高騰対策自治会支援金について、住民情報管理事務費の自動交付機交付手数料について等の質疑がありました。また、民生費では、介護サービス提供事業費、障がい者生活支援事業費、幼児教育・保育提供事業費の物価高騰対策福祉施設等支援金について等の質疑がありました。併せて、衛生費では、循環型社会形成推進事業費の燃料費高騰対策清掃業者等支援金について、商工費では、経営支援事業費の電気・ガス料金高騰対策事業者支援金について、教育費では、公民館活動推進事業費の電気料金高騰対策自治会支援金についての質疑がありました。

討論では、新型コロナワクチン接種の継続という国の方針を受けた補正であることから賛成、自動交付機交付手数料減額キャンペーンについては疑義が残るが、

市民生活への支援策として電気料金・物価等の高騰に対応する取組が含まれていることから賛成との討論がありました。

採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第38号議案令和5年度古賀市水道事業会計補正予算（第1号）についての審査概要としまして、質疑、討論はなく、採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第39号議案令和5年度古賀市下水道事業会計補正予算（第1号）についての審査概要としまして、質疑、討論はなく、採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。